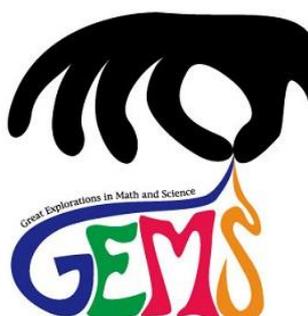


GEMS 資格・ブランチ制度

2018 年改訂版

ジャパン GEMS センター

2018/05/01



ジャパン GEMS センターが発行する個人、及び団体に対する認定の規約です。本規約は、リーダー・アソシエイトからの改訂希望が出た場合、年 2 回の運営委員会で審議のうえ改訂されることがあります。

1. GEMS の個人資格

GEMS には、「リーダー」と「アソシエイト」という 2 つの資格があります。なお、リーダー及びアソシエイトが受けることができる特典については、P7 をご参照ください。

■GEMS リーダー（以下リーダー）

GEMS の基本的な考え方を理解し、ファシリテーションスキルを有しているとジャパン GEMS センターが認定したことを示す資格です。各地における GEMS の実施や普及活動を担う方たちです。

<取得方法>GEMS リーダー資格取得ワークショップ（以下リーダーWS）を修了する

<実施可能>子ども（高校生以下）、親子

※ただし、サークル（P3 を参照）内で実施する場合、又はスペシャリティ WS（P2 を参照）を受講したプログラムは大人のみを対象に実施可

■GEMS アソシエイト（以下アソシエイト）

GEMS の背景理論を理解し、臨機応変なファシリテーションスキルを有し、リーダー養成に携わることができるジャパン GEMS センターが認定したことを示すエキスパート資格です。豊富な実践経験をもつ指導者として、各地域における指導者養成をはじめ、大人を対象とした GEMS の実施や普及活動を担う方たちです。

<取得方法>リーダー資格取得後に、以下のプロセスを経て申請することができる

- ①GEMS リーダー取得後、自身で GEMS プログラムを 3 回以上実施し、レポートを提出
- ②GEMS アソシエイト資格ワークショップを修了
- ③担当アソシエイトのフィードバックを受けながら 3 回以上の実践（内 1 回は大人対象）を積み、レポートを提出

また、リーダー・アソシエイトは、「GEMS フェロー」に申請することができます。フェローは指導者資格ではなく、各地域のリーダーたちのサポートをしてくださる方に贈る肩書きとなります。

■GEMS フェロー（以下フェロー）

GEMS リーダー、及び GEMS アソシエイトの内、ご自身の地域において GEMS ネットワークの中心となり、新しく地域に誕生したリーダーを迎え入れるなど、地域の GEMS ネットワークの拡大を担う方たちです。

<活動内容>・GEMS センターHP にお名前を掲載し、地域のリーダーたちから相談を受ける。

- ・GEMS を学び合うためのサークル（P3）を運営することができる。
- ・登録時（更新時）に、GEMS パンフレット 20 部を受け取ることができる。

<申請条件>リーダー資格を取得後、自身で GEMS プログラムを 1 回以上実施し、GEMS センターHP 上から実施報告を行う。その後、志望理由を A4 一枚以内にまとめ提出する。

★資格のアクティブ化（更新）について

資格取得後 2年ごとに以下のいずれかの条件を満たすことで、資格をアクティブな状態に保つことができます。条件を満たさなかったからといって資格が停止されるわけではなく、これまで通り GEMS を実施していただけます。ただし、ジャパン GEMS センターから講師依頼をするのはアクティブなリーダー・アソシエイトの方に限らせていただきます。

A. GEMS スペシャルティ・ワークショップ（以下スペシャルティ WS）を受講する

リーダー・アソシエイトがスキルアップ（スキルキープ）するためのアドバンスワークショップです。毎回異なるテーマを設定し、深く掘り下げながら学んでいきます。スペシャルティ WS で学んだ GEMS プログラムは、リーダーであっても大人に対して提供できるようになります。

B. GEMS の事前計画／実施報告を提出する

GEMS センターの HP 上にある「申請フォーム」から、GEMS を実施する際の事前計画／実施報告を行ってください。申請に関する詳細は P6 をご参照ください。

C. GEMS センター主催のワークショップで講師を務める

GEMS センターが主催するワークショップで講師を務め、フィードバックを受けます。ワークショップの出来によってアクティブ化が取り消されることはありません。

★よくあるご質問

Q. 2年以上 GEMS から離れていた場合、GEMS リーダー／アソシエイト資格は失効になりますか？

A. 一度取得された資格は、どれだけ GEMS から離れても失効いたしません。GEMS は、子どもたちが自立した学習者になることを目指しています。そのサポーターである GEMS リーダー／アソシエイトは、子どもたちよりも自立した学習者であってほしいと願っています。資格がなくなってしまうからという理由で GEMS をするのではなく、ご自身が子どもたちと楽しむために GEMS を実施してほしいのです。以上の理由から、資格が有効かどうかは GEMS センターが判断することではなく、ご自身の意志で維持していただくものと考えています。ただし、ジャパン GEMS センターの名誉を傷つけたり、目的に反する行為をしたと判断されるときには、資格登録を解除させていただきます。

Q. 2年以上 GEMS から離れていた場合でも、GEMS リーダー／アソシエイトと名乗れますか？

A. どうぞ自信をもって名乗ってください。もしあまり自信がない場合は、「一応 資格は持っているんだけど、しばらくやってないからちょっと自信ないなあ～」とさらっと言ってください。

Q. 事前申請や実施報告をついつい忘れてしまうのですが…。

A. やると決めたときに、一先ず申請だけしておくことをお勧めします。あるいは、今年は〇回程度実施予定とこのを予め申請しておくこともできます。実施報告については、思い出した時にでもまとめてお送りください。GEMS センターへの暑中見舞いや年賀状のような感覚で、ご連絡いただけると嬉しいです。

2. GEMS の団体資格（ブランチ制度）

以下の条件を満たす団体は、「GEMS ブランチ」及び「GEMS サークル」として活動することができます。ブランチになる準備段階としてのジュニアブランチ制度をやめ、各地域で GEMS リーダーどうしがつながり、学び合える仕組みとして「フェロー」と「サークル」の制度を新設いたします。なお、ブランチ及びサークルが受けることができる特典については、P7 をご参照ください。

■GEMS ブランチ（以下ブランチ）

ジャパン GEMS センターと連携し、地域での指導者養成を中心に、子どもから大人まで、一人でも多くの人々に GEMS を学ぶ機会を提供し、普及を担う団体です。

<活動内容>・GEMS プログラムの実施、及び講師派遣

- ・リーダーWS の開催（開催要項については P5 を参照）
- ・スペシャリティ WS の開催（GEMS センターと共催に限る）
- ・各地域におけるリーダー／アソシエイトの活動サポート

<申請条件>2人以上のアソシエイトが在籍する団体で、上記活動内容実施にあたり十分な事務運営能力を有していること。

■GEMS サークル（以下サークル）

地域の GEMS リーダー・アソシエイトどうしが学び合い、互いにスキルアップしていくための団体です。

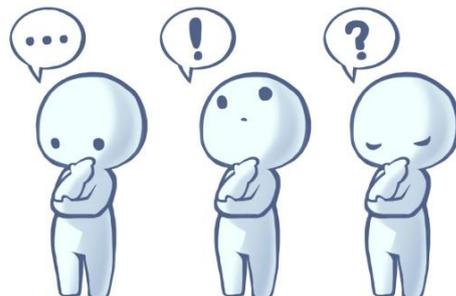
<活動内容>・GEMS プログラムの実施、及び講師派遣

- ・サークル内でのプログラム体験会の開催 ※この場合は、大人のみを対象に実施可
- ・各地域におけるリーダー／アソシエイトの活動サポート

<申請条件>2人以上のフェローが在籍する団体で、上記活動内容実施にあたり十分な事務運営能力を有していること。

★ブランチ／サークルの申請

ご自身の団体をブランチ／サークルとして申請される場合は、まず GEMS センターに連絡し、登録書類をお受け取りください。返送いただいた後、1か月以内に登録の可否をお知らせいたします。



★ブランチ要綱の新旧対応表

従来のブランチ制度では、転居や転職など、団体メンバーのライスステージ変更に伴って団体の維持が難しくなることが課題でした。そこで協力金などの制度を見直し、ブランチの活動を継続しやすいよう改訂いたします。なお、ワークショップの開催要綱については P5 をご参照ください。

	旧	新
団体の条件	2人以上のアソシエイトを擁する団体もしくはアソシエイト2人以上を含むメンバーで結成される任意団体。かつ、上記活動内容実施にあたり十分な事務運営能力を有していること。	2人以上のアソシエイトを擁する団体もしくはアソシエイト2人以上を含むメンバーで結成される任意団体。かつ、上記活動内容実施にあたり十分な事務運営能力を有していること。
リーダー養成 WS の開催	GEMS 指導者養成のためのリーダー資格取得ワークショップを <u>毎年開催する</u> 。	<u>ジャパン GEMS センターが定める実施規則に従って</u> 、GEMS 指導者養成のためのリーダー資格取得ワークショップの <u>開催ができる</u> 。
その他のワークショップの開催	「GEMS スペシャルティ・ワークショップ」 「GEMS Cafe」「はじめてのサイエンス」 「おはなしサイエンス」を開催できる。	「GEMS スペシャルティ・ワークショップ」 「GEMS Cafe」「はじめてのサイエンス」 「おはなしサイエンス」を開催できる。
協力金	ジャパン GEMS センターが円滑に運営されるための協力金として、センターに <u>年間 50,000 円</u> を支払う。	<u>GEMS リーダー資格取得ワークショップを開催するごとに、資格登録料として 3,000 円×受講者数</u> をセンターに支払う。センターは修了証・ハンドブック・事例集のセットを人数分送る。
GEMS ガイド	<u>年間 12 冊を受け取る</u> 。 購入する際は 40%OFF の料金となる。	購入する際は 40%OFF の料金となる。
講師派遣	ジャパン GEMS センターに無料で講師派遣を依頼できる（年 1 回 2 日まで）。	なし
活動報告	なし	年に 1 度以上、ブランチ主催の GEMS ワークショップを実施し、センターに報告する。なお、ワークショップの内容や対象は問わない。
運営委員会への参加	ジャパン GEMS センターから要請があった場合、GEMS 実行委員会に参加できる。	ジャパン GEMS センターから要請があった場合、GEMS 実行委員会に参加できる。 また、 <u>運営委員会の議事録をセンターから送付する</u> 。

★GEMS リーダー資格取得ワークショップ開催要綱

GEMS ブランチは、以下の要綱に従って GEMS リーダー養成のための講座を開催できます。なお、ここに記載がない項目で不明な点がある場合は、GEMS センターまでお問い合わせください。

<主 旨>子どもを対象とした科学・数学の参加体験型プログラム GEMS (ジェムズ) の指導者養成講座。GEMS の教育的効果を高めるための理論や、プログラム中のファシリテーションについて学ぶ。

<申 請>開催一ヶ月前までに、GEMS センターまでメール又は電話で申請する。

<主 催>GEMS センター、あるいは GEMS ブランチが主催（共催可）することができる。

<時 間>2 日間以上をかけ、計 12 時間以上の養成期間を設ける。

※受講者が、前日の学びが翌日につながるというラーニングサイクルの動きを実感しやすくするため
※週をまたぐ等の分散開催可（例：毎週水曜の午前中に 2 時間×6 回で開催）

<内 容>以下の内容を取り入れる。

- ・ GEMS プログラムを 4 つ以上体験する（内 1 つはピーチ）
- ・ GEMS ハンドブックをもとに、「GEMS の概要（P2-4）」「ラーニングサイクルと MI 理論（P5-7）」
「GEMS のファシリテーション(P9-13)」「GEMS の評価(P14-16)」「GEMS ガイドの読み方(P17)」
の 5 項目についてレクチャーする

<講 師>アソシエイト 2 名以上が養成にかかわる。

※受講生が様々なファシリテーションに触れる機会を提供するためであり、プログラムごとにファシリテーターが代わることが望ましい。

<場 所>受講者がゆったりとストレスなく学ぶことができる環境が望ましい。

<人 数>8 名以上 ※意見や実験結果の多様性を確保するため、2 グループ以上つくれることが望ましい。

<参加費>30,000 円 ※ただし、会員割引や学生割引等を設定可

<修了証>開催一週間前までに、GEMS センターに受講者のリストを提出し、修了証の発行を依頼する。

<報 告>開催後一週間以内に、GEMS センターまでメール又は電話で報告する。実際の修了人数を報告し、人数×3,000 円の登録料を GEMS センターに振り込む。



3. GEMS の著作権保護、及び実施申請について

ジャパン GEMS センター（公益社団法人日本環境教育フォーラム）はカリフォルニア大学理事会ローレンスホール科学教育研究所より公認ライセンス契約の許諾を受けています。日本国内での「[GEMS](#)」の名称、[ロゴ](#)、[プログラム](#)、[GEMS ガイド及びその表紙の使用](#)には様々な規定があり、ジャパン GEMS センターに権利保護の義務があります。いかなる場合も[上記のものをご使用の際には必ず事前にジャパン GEMS センターに申請をしてください](#)。無許可で「GEMS」を使用したワークショップは認められません。

GEMS を実施される場合は、[広報を開始される前にジャパン GEMS センターの HP 上にある申請フォーム、あるいはメール、電話で「事前計画」をお知らせください](#)。申請はみなさまが「GEMS センターが承知の上で実施している」と証明するため、LHS のプログラムを勝手に使っているのではないという証拠になります。また、[実施後 1 か月以内に「実施報告」を同じく申請フォーム、メール、電話で提出してください](#)。なお、体験会や授業等で GEMS を実施・紹介する場合は、事前計画は必要ありませんが、実施報告書は提出してください。

「事前計画」の提出が必要なもの

- ◆参加者を一般公募するもの（無料含む）
- ◆科学イベントなど公の場への出展するもの
- ◆企業・科学館などと連携（会場借り含む）するもの

「実施報告」のみでよいもの

- ◆学校の授業や児童館など、特定の対象に向けて実施するもの
- ◆ご家庭で実施する場合
- ◆指導者どうして試行会を行う場合



ジャパンGEMSセンター
科学と数学の偉大な冒険

[こちらから申請ページへと進みます→](#)

[申請フォーム](#)

[サイトマップ](#)

[お問い合わせ](#)

[GEMSとは？](#)

[講師を呼ぶ](#)

[資格を取る](#)

[ワークショップ情報](#)



GEMSティーチャーズガイド 大好評発売中！

[ネットショップはこちらをクリック！](#)

★登録の変更及び解除について

住所や連絡先などの登録内容に変更が生じた場合や、資格・団体の登録解除を希望される場合は GEMS センターまでご連絡ください。また、ジャパン GEMS センターの名誉を傷つけたり、目的に反する行為をしたと判断されるときには、資格・団体登録を解除させていただきますので、予めご了承ください。

GEMS 資格・肩書早見表

		ブランチ	サークル	アソシエイト	リーダー	フェロー
登録	登録方法	アソシエイト 2名以上 +事務能力	フェロー2名 以上 +事務能力	アソシエイトWS を受講し、申請 要件を満たす	リーダーWSを 受講	志望理由を提出
	登録証明	認定証	認定証	修了証、 アソシエイト カード	修了証、 リーダーカード	HPに氏名記載
	更新	毎年	毎年	2年に一度	2年に一度	2年に一度
特典	日本語版 GEMS GEMS ガイド割引	40%OFF (※1)	20%OFF (※1)	20%OFF	10%OFF	— (※2)
	パンフレットの提供	年 100 部まで	年 50 部まで	—	—	登録時(更新時) 20 部まで
	教材のレンタル	送料のみ	送料のみ	1,000 円/箱 +送料	1,000 円/箱 +送料	送料のみ
	プロジェクト(※3)への参 加要請	○	○	—	—	○
	GEMS センター からの講師依頼	○	○	○	○	○
WS の 開 催	アソシエイトWS	—	—	—	—	—
	リーダーWS	○	—	—	—	—
	スペシャリティWS	○	—	—	—	—
	大人対象のWS	○	○	○	△(※4)	△(※4)
	子ども/親子対象の WS	○	○	○	○	○

※1：ブランチ（サークル）に所属されている方は、割引率の大きい方が適用されます。

例）アソシエイトかつブランチ所属の場合 → ブランチの割引率 40%を適用

※2：フェローによる追加の割引はありません。リーダー（アソシエイト）の割引率を適用します。

※3：新規出版する GEMS ガイドの翻訳など、不定期に立ち上がるプロジェクトのことです。

※4：リーダーの方は、サークル内で実施する場合、又はスペシャリティWSで学んだプログラムに限ります。

ジャパン GEMS センター

ジャパン GEMS センターは、日本における GEMS の拠点として、社団法人日本環境教育フォーラム（現在は公益社団法人）内に 2001 年に設立されました。GEMS の日本での普及ならびに指導者養成におけるリソースセンターとしての役割を担っています。



使命

ジャパン GEMS センターの使命

未来の社会を担う存在である子どもたちの思考力・判断力を育てることによって、現実世界をより深く理解できるようにし、環境教育の目指す持続可能な社会の実現を目指します。そのために、GEMS が全国的に認知され、学校、家庭、科学館などで子どもたちに GEMS プログラムが提供されるよう、普及に努めます。



目標

ジャパン GEMS センターの目標

1. 「理科嫌い」をなくす

GEMS は体験をベースにした科学教育によって、基礎学力を身につけるとともに自分自身で考え、自ら学ぶ力をつけることを目標としています。考える力を養うことで、「科学は難しい／嫌いだ」といういわゆる「理科嫌い」「理科離れ」をなくすことに貢献できます。

2. だれでも科学・数学の指導者になれる

科学とは、「専門家だけが行う学問」ではなく、たとえ理科や数学の教師でなくても興味や関心、探究心をもっていれば、誰でも指導をすることができます。GEMS の GEMS ガイドブックでは、プログラムの手順だけでなく、その背景にある科学的な原理や考え方についても分かりやすく解説されています。

3. ファシリテーションとプロセスを考える力をつける

GEMS では、体験学習の理論に基づいて、指導者が学習者に対してさまざまな質問を投げかけるように求められています。各プログラムには、指導者がプロセスを重視する学びをファシリテートし、学習者どうしで話し合いをしやすいような工夫がなされています。この活動を体験した学習者は、結果ではなく考える道筋が大切であるということ学ぶようになっていきます。

4. 自然への理解を深める

自然を理解し、人間と自然がともに持続してゆく関係を築いていくためには、感性や直観によって得られる感動体験と、自然に対する科学的認識と論理的思考、そのどちらも必要です。両者は対立するものではなく表裏一体の関係にあります。GEMS のプログラムは、自然を楽しみながら、自然を科学的に理解することを促進するように作られています。

各種お問い合わせ先：

ジャパン GEMS センター（担当：柴原、鴨川）

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 5-38-5 日能研ビル 1F

公益社団法人日本環境教育フォーラム内

TEL: 03-5834-2897 / FAX: 03-5834-2898 / E-MAIL: gems @jeef.or.jp

H P : <http://www.japangems.org>

